

文学創造都市おかやまをPRする文学情報誌 「うったて」創刊号を発行します

市の魅力を様々な角度から取り上げPRする文学情報誌「うったて」を令和6年9月末に発行します。創刊号のテーマは「商店街」。地元出版社や著名作家らとともに、今年4月から市民参加型で制作を進めてきた本誌の創刊号を、9月27日の公開編集会議でお披露目します。

1 概要

発行部数 10,000部(B5変形判、40ページ、フルカラー)

配布場所 全国の書店、岡山市立図書館、岡山市役所本庁舎 など

※配布場所は今後拡大予定です。

詳細はうったて公式サイト (<https://uttate.net/>)に掲載します

配布時期 令和6年9月28日(土)より順次配布予定

発行回数 年2回発行予定

◎創刊号の内容

特集『商店街ラプソディー』

- ・ エッセイ 商店街に、無限の声が満ちている 作家 乗代雄介(のりしろ・ゆうすけ)さん
- ・ インタビュー 『奉還町ラプソディ』が生まれた理由 作家 村中李衣(むらなか・りえ)さん
- ・ スケッチーズ しみんライターが寄せた商店街についてのあれこれ
- ・ エッセイ 物語の始まりそうな川景色ー建部井堰 作家 小暮夕紀子(こぐれ・ゆきこ)さん など



▲表紙



▲誌面の一部

2 創刊号のお披露目について

本誌の制作への市民参加を後押しするため毎月開催している「うったてミーティング」で、誌面の全体を初公開します。

◎第6回うったてミーティング

- 日時 9月27日(金) 18時30分～20時30分
会場 ソバラ屋2階レンタルスペース(北区表町三丁目)
第1部 ライターの教室
講師:根木慶太郎(ねき・けいたろう)さん
テーマ:「新しい本屋とZINEの楽しみ方」
第2部 公開編集会議
創刊号の合評会、第2号のテーマについて意見交換
参加者 事前に申し込んだ約30人
備考 参加費1000円



▲過去の「うったてミーティング」の様子

3 その他

当プロジェクトは、2023年10月に岡山市がユネスコ創造都市ネットワーク(文学分野)へ国内で初めて加盟し、文学によるまちづくりを進める一環として実施。編集委員には、地元出版社の吉備人出版 代表の山川氏、元タウン誌編集者の三村氏らが名を連ね、連載では最新作「それは誠」が芥川賞候補となった乗代雄介氏や作家の小暮夕紀子氏のエッセイが並びます。

編集にあたっては、作家、ライター、編集者など文学に関わる人材育成を目指し、プロだけでなく市民の参加を募っています。市民参加をサポートするため、まちの魅力を学ぶ「ライターの教室」と「公開編集会議」を併せた「うったてミーティング」を月1回開催しています。

【問い合わせ先】

岡山市文化振興課 門田・新居田・山下

電話番号：086-803-1054 内線3747

※「うったて」の編集及び「うったてミーティング」の詳細は、下記までお問い合わせください。

「うったて」編集室(吉備人出版内)

電話番号：086-235-3456